

労働運動研究

編著者:労働運動研究所 書籍の大きさ:25.5cm 配架場所:2F-E04

[URL:http://www.netlaputa.ne.jp/~rohken/](http://www.netlaputa.ne.jp/~rohken/)

id	内容	発行年 月日	頁	分類番号
1	要求集約段階の七七春闘	1977年 2月	32P	339.82/R1/88
2	生涯生活ビジョンの虚像と実像	1977年 3月	64P	339.82/R1/89
3	七七春闘をたたかう関西労働者討論集会報告	1977年 4月	32P	339.82/R1/90
4	成田空港を廃港に	1977年 5月	64P	339.82/R1/91
5	再び原水禁運動の統一について	1977年 6月	32P	339.82/R1/92
6	JC路線を粉碎せよ	1977年 7月	64P	339.82/R1/93
7	京成電鉄の反合理化闘争	1977年 8月	32P	339.82/R1/94
8	急速に動き出した中道路線	1977年 9月	64P	339.82/R1/95
9	イタリアの危機と労働者階級の統一	1977年 10月	32P	339.82/R1/96
10	現代資本主義の危機と労働者階級の任務	1977年 11月	64P	339.82/R1/97
11	史上最大の乳価闘争	1977年 12月	32P	339.82/R1/98
12	汐留駅の民間委託反対闘争と国労新橋支部の小荷物共闘	1978年 1月	64P	339.82/R1/99
13	78国民春闘の基本構想によせて	1978年 2月	64P	339.82/R1/100
14	人べらし合理化といかに闘うか	1978年 3月	64P	339.82/R1/101
15	七年八ヶ月闘いぬいたゼネ石の赤腕章	1978年 4月	32P	339.82/R1/102
16	ばくろされた全逓・全郵政野合の策謀	1978年 5月	64P	339.82/R1/103
17	危機にたつ労働運動	1978年 6月	32P	339.82/R1/104
18	ユーロ Kommunismus と日本共産党(上)	1978年 7月	64P	339.82/R1/105
19	東京都特別区におけるコンピュータ反合闘争の現状	1978年 8月	33P	339.82/R1/106

id	内容	発行年 月日	頁	分類番号
20	春闘再建への提言	1978年 9月	65P	339.82/R1/107
21	戦後綱領論戦の教訓(一)	1978年 10月	32P	339.82/R1/108
22	“革新自治体”の革新とはなにか	1978年 11月	64P	339.82/R1/109
23	スペイン共産党第九回大会への道	1978年 12月	32P	339.82/R1/110
24	闘いのなかで社会変革の目的意識を	1979年 1月	64P	339.82/R1/111
25	特集 今日の技術革新と失業問題	1979年 2月	32P	339.82/R1/112
26	「見直し春闘」の中の公労協	1979年 3月	64P	339.82/R1/113
27	毛沢東批判の歴史的意義	1979年 4月	32P	339.82/R1/114
28	国家権力と対決する農民(1)	1979年 5月	64P	339.82/R1/115
29	闘いなき七九春闘	1979年 6月	32P	339.82/R1/116
30	社会保険オンライン合理化との闘い	1979年 7月	64P	339.82/R1/117
31	失業者同盟への道のり	1979年 8月	32P	339.82/R1/118
32	東京サミットと「エネルギー危機」	1979年 9月	64P	339.82/R1/119
33	銚子市ヤミ給与問題にみる	1979年 10月	32P	339.82/R1/120
34	第一特集 日本帝国主義の80年代	1979年 11月	80P	339.82/R1/121
35	全国化するコンピューター反対闘争の実情を語る(上)	1979年 12月	32P	339.82/R1/122
36	80年代の日本帝国主義と階級闘争の課題	1980年 1月	64P	339.82/R1/123
37	これは闘う左翼の方針ではない！	1980年 2月	32P	339.82/R1/124
38	これからの反合闘争はいかにあるべきか？(上)	1980年 3月	64P	339.82/R1/125
39	反安保の旗をかかげて政治的再編成をまき返せ	1980年 4月	32P	339.82/R1/126
40	正念場を迎える全通労働運動	1980年 5月	64P	339.82/R1/127
41	決意を新たに労働戦線の再建を	1980年 6月	32P	339.82/R1/128

id	内容	発行年 月日	頁	分類番号
42	公労協八〇春闘をどう統括するか	1980年 7月	64P	339.82/R1/129
43	自民党はなぜ圧勝したか？	1980年 8月	32P	339.82/R1/130
44	中道政権の幻想を粉碎せよ	1980年 9月	64P	339.82/R1/131
45	敵の大攻勢を前に問題単組全国大会の動向？	1980年 10月	32P	339.82/R1/132
46	賃金・反合闘争の再構築のために	1980年 11月	64P	339.82/R1/133
47	八一賃金闘争具体化のために提言	1980年 12月	32P	339.82/R1/134
48	国鉄労働者の正念場 二〇二億円損害賠償請求を粉碎せよ！	1981年 1月	64P	339.82/R1/135
49	「八〇年代・・・日本社会党の路線」批判	1981年 2月	32P	339.82/R1/136
50	春闘の危機は救えるか	1981年 3月	64P	339.82/R1/137
51	現時点が要求しているもの	1981年 4月	32P	339.82/R1/138
52	窪川町反原発闘争の意義と成果	1981年 5月	64P	339.82/R1/139
53	春闘・賃金・労戦再編成	1981年 6月	33P	339.82/R1/140
54	かくして行政改革の突破口は開かれつつある	1981年 7月	64P	339.82/R1/141
55	決断せられる総評労働運動	1981年 8月	32P	339.82/R1/142
56	日米共同声明と八〇年代安保	1981年 9月	64P	339.82/R1/143
57	対談・どうする右寄り労戦統一	1981年 10月	32P	339.82/R1/144
58	分断・抑圧にさらされた「仲裁」「人勧」	1981年 11月	64P	339.82/R1/145
59	基本構想といかに闘うか	1981年 12月	32P	339.82/R1/146
60	討論 82年の階級闘争とわれあれの課題	1982年 1月	64P	339.82/R1/147
61	転機の契機をつかもう！	1982年 2月	32P	339.82/R1/148
62	ポーランドの事態と国際共産主義運動	1982年 3月	64P	339.82/R1/149
63	ポーランドの事態から学ぶこと	1982年 4月	32P	339.82/R1/150

id	内容	発行年 月日	頁	分類番号
64	復帰10年、沖縄現地では	1982年 5月	64P	339.82/R1/151
65	座談会 国労攻撃に現場から答える	1982年 6月	32P	339.82/R1/152
66	討論 新技術革新と労働組合運動	1982年 7月	65P	339.82/R1/153
67	国鉄労働者からみた国鉄赤字の正体	1982年 8月	32P	339.82/R1/154
68	動きはじめた大衆と総評大会	1982年 9月	64P	339.82/R1/155
69	ソ連シベリア・極東の開発と日ソ関係	1982年 10月	33P	339.82/R1/156
70	人勧凍結をストライキ闘争で阻止せよ	1982年 11月	64P	339.82/R1/157
71	人勧凍結をスト権問題	1982年 12月	32P	339.82/R1/158
72	資本主義の腐朽の深化は社会主義への展望を強めている	1983年 1月	64P	339.82/R1/159
73	スペイン共産党の危機と「ユーロコミュニズム」の課題	1983年 2月	32P	339.82/R1/160
74	特集 マイコン革命と労働運動	1983年 3月	64P	339.82/R1/161
75	官公労働うんどうの危機と春闘	1983年 4月	32P	339.82/R1/162
76	特集 「日本共産党の六十年」批判	1983年 5月	64P	339.82/R1/163
77	二〇日間、業務管理を闘いぬいた国労鹿 児島地本の現地を視る	1983年 6月	32P	339.82/R1/164
78	83春闘の決算と今後の課題	1983年 7月	64P	339.82/R1/165
79	83参院選挙からの教訓	1983年 8月	32P	339.82/R1/166
80	世界平和の前進のための提案	1983年 9月	64P	339.82/R1/167
81	賃金闘争の根本的転換を	1983年 10月	32P	339.82/R1/168
82	倒産企業と自主生産闘争	1983年 11月	64P	339.82/R1/169
83	OA化がすすむ東京都区臨調行革の実態	1983年 12月	32P	339.82/R1/170
84	現代社会主義の諸問題について	1984年 1月	65P	339.82/R1/171
85	野党協力が「伯仲」を生みだした	1984年 2月	32P	339.82/R1/172

id	内容	発行年 月日	頁	分類番号
86	「社会主義の優位」とはなにか	1984年 3月	64P	339.82/R1/173
87	春闘解体を許さないために	1984年 4月	32P	339.82/R1/174
88	レーガンの「核戦争構想」とトマホーク極東配備	1984年 5月	64P	339.82/R1/175
89	反核平和運動と改革運動	1984年 6月	32P	339.82/R1/176
90	84春闘の仮決算	1984年 7月	64P	339.82/R1/177
91	イタリア社会党主班内閣の成立と民主主義的交代の現実性	1984年 8月	32P	339.82/R1/178
92	「いかなる」民主主義か	1984年 9月	64P	339.82/R1/179
93	反撃態勢を固めた国労大会	1984年 10月	32P	339.82/R1/180
94	いま、なぜ戦後労働運動か(一)	1984年 11月	65P	339.82/R1/181
95	なぜ、いま戦後労働か(二)	1984年 12月	32P	339.82/R1/182
96	特集 平和的移行と日本の革命	1985年 1月	64P	339.82/R1/183
97	85春闘の開始にあたって総評労働運動の危機とは何か?(上)	1985年 2月	32P	339.82/R1/184
98	総評労働運動の危機とは何か?(下)	1985年 3月	64P	339.82/R1/185
99	全人類の危機—核軍拡の現状	1985年 4月	33P	339.82/R1/186
100	国鉄労働者はまだ眼の色が変わってない	1985年 5月	64P	339.82/R1/187
101	八五春闘は“崩壊”した?	1985年 6月	32P	339.82/R1/188
102	なぜ春闘はうまくいかないか	1985年 7月	64P	339.82/R1/189
103	国鉄の分割・民営は国民に何をもたらすか	1985年 8月	32P	339.82/R1/190
104	行革と対決せられる労組大会の実現(座談会)	1985年 9月	48P	339.82/R1/191
105	国鉄の分割・民営に反対する	1985年 10月	48P	339.82/R1/192
106	特集 日共の綱領・規約改正案の問題点	1985年 11月	48P	339.82/R1/193
107	特集 臨教審答申と教育の危機	1985年 12月	48P	339.82/R1/194

id	内容	発行年 月日	頁	分類番号
108	小特集 国鉄の分割・民営	1986年 1月	48P	339.82/R1/195
109	86春闘読本	1986年 2月	48P	339.82/R1/196
110	特集 均等法実施後の女性労働問題	1986年 3月	48P	339.82/R1/197
111	特集 戦後天皇制を斬る	1986年 4月	48P	339.82/R1/198
112	特集 労働者と語る日本農業	1986年 5月	49P	339.82/R1/199
113	特集 86反戦・平和運動	1986年 6月	48P	339.82/R1/200
114	特集 転期の労働運動	1986年 7月	49P	339.82/R1/201
115	特集 衆参選挙後の諸問題	1986年 8月	48P	339.82/R1/202
116	特集 国鉄国会をひかえて	1986年 9月	48P	339.82/R1/203
117	特集 核文明に抗して反核・反戦を	1986年 10月	48P	339.82/R1/204
118	特集 階級的労働運動の再生を	1986年 11月	48P	339.82/R1/205
119	特集 円高・経済摩擦下の日本経済	1986年 12月	48P	339.82/R1/206
120	特集 「国際国家」日本を問う	1987年 1月	48P	339.82/R1/207
121	特集 国家秘密法に反対する	1987年 2月	48P	339.82/R1/208
122	特集 円高不況下の87春闘	1987年 3月	48P	339.82/R1/209
123	特集 女たちの今を問う	1987年 4月	48P	339.82/R1/210
124	特集 労基法改悪に反対する	1987年 5月	48P	339.82/R1/211
125	特集 岐路に立つ日教組運動	1987年 6月	48P	339.82/R1/212
126	特集 緊迫する日米経済戦争	1987年 7月	48P	339.82/R1/213
127	特集 沖縄と天皇	1987年 8月	48P	339.82/R1/214
128	特集 「連合」発足と総評解散	1987年 9月	48P	339.82/R1/215
129	特集 労戦問題への視点	1987年 10月	48P	339.82/R1/216

id	内容	発行年 月日	頁	分類番号
130	特集 ロシア革命70周年とペレストロイカ	1987年 11月	48P	339.82/R1/217
131	特集 瀑騰する地価と住宅	1987年 12月	48P	339.82/R1/218
132	特集 時代の転機とマルクス主義	1988年 1月	48P	339.82/R1/219
133	特集 農産物自由化と日本農業	1988年 4月	48P	339.82/R1/222
134	特集 政党の改革が迫られている	1988年 5月	48P	339.82/R1/223
135	特集 おんなの闘い・労働と生活	1988年 6月	48P	339.82/R1/224
136	特集 大企業の職場	1988年 7月	48P	339.82/R1/225
137	特集 現代の天皇制批判のために	1988年 8月	48P	339.82/R1/226
138	特集 日本的経営の構造変動	1988年 9月	48P	339.82/R1/227
139	特集 社会主義の「改革」と展望	1988年 10月	48P	339.82/R1/228
140	特集 東欧社会主義の現状と改革	1988年 11月	48P	339.82/R1/229
141	特集 激動するアジア	1988年 12月	48P	339.82/R1/230
142	いま運動に新しい構想を	1989年 1月	48P	339.82/R1/231
143	フォーラム 新しい社会の創造をめざして	1989年 2月	88P	339.82/R1/232
144	特集 労働運動の進路をめぐって	1989年 3月	48P	339.82/R1/233
145	特集 ペレストロイカが問うもの	1989年 4月	48P	339.82/R1/234
146	特集 女性労働と機会均等法の3年	1989年 5月	48P	339.82/R1/235
147	特集 自民党政治はおしまいだ	1989年 6月	48P	339.82/R1/236
148	特集 1989年ヒロシマから	1989年 8月	48P	339.82/R1/238
149	特集 国鉄清算事業団闘争	1989年 9月	48P	339.82/R1/239
150	特集 新しい挑戦と実験が始まる	1989年 10月	48P	339.82/R1/240
151	創刊20周年記念特集	1989年 11月	56P	339.82/R1/241

id	内容	発行年 月日	頁	分類番号
152	特集 創立20周年記念シンポジウム	1990年 1月	48P	339.82/R1/243
153	特集 フェミニズムと労働運動	1990年 2月	48P	339.82/R1/244
154	特集 連合主導時代の労働運動	1990年 3月	48P	339.82/R1/245
155	特集 コミンテルン—歴史の理論の検証	1990年 4月	48P	339.82/R1/246
156	特集 多極化する貿易摩擦と日本農業	1990年 5月	48P	339.82/R1/247
157	特集 60年安保闘争30周年	1990年 6月	48P	339.82/R1/248
158	特集 アジア—政治の岐路と民衆運動	1990年 7月	48P	339.82/R1/249
159	特集 激動する世界・問われる主体	1990年 8月	48P	339.82/R1/250
160	特集 日本的経営の光と影	1990年 9月	48P	339.82/R1/251
161	特集 “やってよかった”政治を変える	1990年 10月	48P	339.82/R1/252
162	特集 女たちの新しい運動の社出発	1990年 11月	48P	339.82/R1/253
163	東欧革命を探究する	1990年 12月	48P	339.82/R1/254
164	特集 いま地方自治では	1991年 1月	48P	339.82/R1/255
165	特集 未決の現代史	1991年 2月	70P	339.82/R1/256
166	特集 フォーラム'90S 労働	1991年 3月	48P	339.82/R1/257
167	特集 ペレストロイカの現状と行方	1991年 4月	48P	339.82/R1/258
168	特集 90年代世界経済の動向	1991年 5月	48P	339.82/R1/259
169	特集 高齢者問題—日本社会の在り方を問う	1991年 6月	48P	339.82/R1/260
170	特集 転機にたつ社会民主主義	1991年 7月	48P	339.82/R1/261
171	特集 急増する過労死と労災	1991年 8月	48P	339.82/R1/262
172	特集 激動する世界と日本	1991年 9月	48P	339.82/R1/263
173	特集 ソ連「八月」と社会主義の行方	1991年 10月	48P	339.82/R1/264

id	内容	発行年 月日	頁	分類番号
174	特集 社会主義体制の崩壊と第三世界	1991年 11月	48P	339.82/R1/265
175	特集 グラムシ生誕百周年	1991年 12月	48P	339.82/R1/266
176	特集 美しく老いるために	1992年 1月	48P	339.82/R1/267
177	特集 バブル崩壊後の九二春闘	1992年 2月	48P	339.82/R1/268
178	特集 差別大国ニッポンー女性たちは告発する	1992年 3月	48P	339.82/R1/269
179	特集 日本的経営神話のきしみ	1992年 4月	48P	339.82/R1/270
180	特集 現存社会主義と社会民主主義	1992年 5月	48P	339.82/R1/271
181	特集 海外選挙に見る新たな政治地図	1992年 6月	48P	339.82/R1/272
182	特集 バブル崩壊・ゆらぐ日本経済	1992年 7月	48P	339.82/R1/273
183	特集 アジアで苦悶する人権運動	1992年 8月	48P	339.82/R1/274
184	特集 国際協同組合同盟・東京大会のめざすもの	1992年 9月	48P	339.82/R1/275
185	特集 バブル経済の崩壊と労働組合	1992年 10月	48P	339.82/R1/276
186	特集 粛清された山本懸蔵と野坂の責任	1992年 11月	48P	339.82/R1/277
187	特集 深刻さを増す民族問題と国際関係	1992年 12月	48P	339.82/R1/278
188	特集 世界における日本の進路・不況下の外国人労働者	1993年 1月	48P	339.82/R1/279
189	特集1 ガット農業交渉難航の真相	1993年 2月	48P	339.82/R1/280
190	特集 女性の社会進出と均等法後の職場	1993年 3月	48P	339.82/R1/281
191	特集 金権腐敗の打破と政治革新の展望	1993年 4月	48P	339.82/R1/282
192	特集1 不況の長期化と反合理化闘争	1993年 5月	48P	339.82/R1/283
193	特集 揺れ動くロシア・旧ソ連の政治と社会	1993年 6月	48P	339.82/R1/284
194	特集 冷戦崩壊後の憲法第9条と政治改革	1993年 7月	48P	339.82/R1/285

id	内容	発行年 月日	頁	分類番号
195	特集 平和、人権、平等を求めG7を告発する	1993年 8月	48P	339.82/R1/286
196	特集 細川新政権の誕生と左翼の選択	1993年 9月	48P	339.82/R1/287
197	特集 地域活性化を担う勤労者・市民	1993年 10月	48P	339.82/R1/288
198	特集 細川新政権の成立と東アジアへの衝撃	1993年 11月	48P	339.82/R1/289
199	特集 雇用調整の嵐と労働組合の対応	1993年 12月	48P	339.82/R1/290
200	特集 先進諸国を襲う大不況と労資関係の激化	1994年 1月	48P	339.82/R1/291
201	特集 大量消費に警告する—ごみ処理と環境危 機	1994年 2月	48P	339.82/R1/292
202	特集 冷戦後における世界システムとアジアの展 望	1994年 3月	48P	339.82/R1/293
203	特集 政界再編下における民主主義の追求	1994年 4月	48P	339.82/R1/294
204	特集1 イタリア総選挙と混迷する欧州	1994年 5月	48P	339.82/R1/295
205	特集 リストラ攻勢とたたかった94春闘	1994年 6月	48P	339.82/R1/296
206	特集1 冷戦崩壊後の新たな諸問題	1994年 7月	48P	339.82/R1/297
207	特集1 アジアにおける反戦反核運動	1994年 8月	48P	339.82/R1/298
208	特集1 迫りくる高齢化社会と福祉の貧困	1994年 9月	48P	339.82/R1/299
209	特集1 生産の海外移転と産業空洞化	1994年 10月	48P	339.82/R1/300
210	特集1 冷戦終結後の自衛隊と日本の安全保障	1994年 11月	48P	339.82/R1/301
211	特集 多極化時代と新しい世界の胎動	1994年 12月	48P	339.82/R1/302
212	特集 戦後処理の諸問題と国連改革	1995年 1月	48P	339.82/R1/303
213	特集 95春闘—社会性のある労働組合運動へ	1995年 2月	48P	339.82/R1/304
214	特集1 阪神大震災と民衆の救援活動	1995年 3月	48P	339.82/R1/305
215	特集 脅かされる女性の労働権	1995年 4月	48P	339.82/R1/306

id	内容	発行年 月日	頁	分類番号
216	都市無党派層の反撃が実った	1995年 5月	48P	339.82/R1/307
217	特集1 崩壊過程に入った国際通貨体制	1995年 6月	48P	339.82/R1/308
218	特集1 戦後50年問題シリーズ3	1995年 7月	48P	339.82/R1/309
219	特集1 国際ボランティア活動と労働組合	1995年 8月	48P	339.82/R1/310
220	95年参院選の結果に思う	1995年 9月	48P	339.82/R1/311
221	特集 深刻化する多国籍企業のリストラと職場の人権侵害	1995年 10月	48P	339.82/R1/312
222	特集1 脅かされる女性の人権	1995年 11月	48P	339.82/R1/313
223	特集1 APEC—貿易と環境政策の調和、労働者の権利尊重を	1995年 12月	48P	339.82/R1/314
224	特集 転換期における労働運動の胎動—日本と韓国	1996年 1月	48P	339.82/R1/315
225	特集 国際化時代の金融危機と変革を迫られる労働運動	1996年 2月	48P	339.82/R1/316
226	特集1 「新日本的経営」と雇用システムの危機	1996年 3月	48P	339.82/R1/317
227	特集 男女平等を求める新たな挑戦	1996年 4月	48P	339.82/R1/318
228	特集1 資本・官僚統制に対する労働・市民の反撃	1996年 5月	48P	339.82/R1/319
229	特集 日本国憲法を逸脱する特権官僚制	1996年 6月	48P	339.82/R1/320
230	特集 政治腐敗を超える市民の運動	1996年 7月	48P	339.82/R1/321
231	ヒロシマ もう一つの顔(連載2)	1996年 8月	48P	339.82/R1/322
232	特集 安保再生定義とせめぎあう東アジアの政治改革	1996年 9月	48P	339.82/R1/323
233	特集 総選挙を迎える日本の社会構造	1996年 10月	48P	339.82/R1/324

id	内容	発行年 月日	頁	分類番号
234	特集 深まる閉塞状況の打破をめざして	1996年 11月	48P	339.82/R1/325
235	特集 女性の雇用平等と人権確立のために	1996年 12月	48P	339.82/R1/326
236	特集 国際化時代と日本の進路	1997年 1月	48P	339.82/R1/327
237	特集 転機を迎えた内外の労働運動	1997年 2月	48P	339.82/R1/328
238	特集 経済構造の転換に直面する労働運動	1997年 3月	48P	339.82/R1/329
239	特集1 東アジア—平和への模索	1997年 4月	48P	339.82/R1/330
240	特集1 重大な転機に立つ日本国憲法	1997年 5月	48P	339.82/R1/331
241	特集 政治・経済のグローバル化と日本への波及	1997年 6月	48P	339.82/R1/332
242	特集 「新自由主義」とたたかう世界の左翼	1997年 7月	48P	339.82/R1/333
243	特集1 日本国憲法に反する日米互防衛体制	1997年 8月	48P	339.82/R1/334
244	特集1 現代社会主義の経験と摸索	1997年 9月	48P	339.82/R1/335
245	特集 人民に奉仕する行政の改革を	1997年 10月	48P	339.82/R1/336
246	特集 21世紀にむけた世界諸潮流の相克	1997年 11月	48P	339.82/R1/337
247	特集 グラムシ没後60周年記念国際シンポジウム	1997年 12月	48P	339.82/R1/338
248	特集 われわれのめざす行政改革と深まる経済危機の構造	1998年 1月	48P	339.82/R1/339
249	特集 アジアの経済危機と韓国大統領選挙	1998年 2月	48P	339.82/R1/340
250	特集 不当労働行為下で闘う労働組合	1998年 3月	48P	339.82/R1/341
251	特集 教育現場に現れた日本社会のひずみ	1998年 4月	48P	339.82/R1/342
252	特集 世界化の波をうけた東アジア	1998年 5月	48P	339.82/R1/343
253	特集 国際化労働基準の向上をめざして	1998年 6月	48P	339.82/R1/344
254	特集 東アジア情勢の変貌と安保・沖縄	1998年 7月	48P	339.82/R1/345

id	内容	発行年 月日	頁	分類番号
255	特集 5.28東京地裁判決と労働委員会制度の危機	1998年 8月	48P	339.82/R1/346
256	特集 グローバル化下の海外労働運動	1998年 9月	48P	339.82/R1/347
257	特集 消費型社会と複合汚染からの脱却	1998年 10月	48P	339.82/R1/348
258	特集 現地に見るドイツ連邦議会選挙	1998年 11月	48P	339.82/R1/349
259	特集 危機的様相を深める日本と世界の経済	1998年 12月	48P	339.82/R1/350
260	特集 勤労者に転嫁される財政・金融・安保政策の破たん	1999年 1月	48P	339.82/R1/351
261	特集 特集 政官財における倫理観の欠如	1999年 2月	48P	339.82/R1/352
262	特集1 男女平等・人権確立のために	1999年 3月	48P	339.82/R1/353
263	特集 新しい社会民主主義を求めて	1999年 4月	48P	339.82/R1/354
264	特集 欧州緑の党の運動と地球環境の危機	1999年 5月	48P	339.82/R1/355
265	特集 着実にすすむ女性の政治・社会的進出	1999年 6月	48P	339.82/R1/356
266	特集 欧州議会選挙結果とコソボ戦争後の世界	1999年 7月	48P	339.82/R1/357
267	特集 日本国憲法の下に民主主義者は結集を！	1999年 8月	48P	339.82/R1/358
268	特集 人権危機下で模索する労働者	1999年 9月	48P	339.82/R1/359
269	特集 政府の経済政策と自自公路線を批判する	1999年 10月	48P	339.82/R1/360
270	特集 労働運動研究所創立30周年記念号	1999年 11月	48P	339.82/R1/361
271	特集 高齢社会における介護保険制度	1999年 12月	48P	339.82/R1/362
272	特集 2000年を迎えて日本の進路を探る	2000年 1月	48P	339.82/R1/363
273	特集 現下の米アジア軍事戦略とロシア情勢	2000年 2月	48P	339.82/R1/364
274	特集 男女平等をめぐる動きー日本とフランス	2000年 3月	48P	339.82/R1/365
275	特集 国際社会への新たな視点	2000年 4月	48P	339.82/R1/366

id	内容	発行年 月日	頁	分類番号
276	特集 改憲の動きと憲法理念の再生	2000年 5月	48P	339.82/R1/367
277	特集 韓国、台湾、ロシアー選挙の結果と展望	2000年 6月	48P	339.82/R1/368
278	特集 労働者を犠牲にする日本の政治ー労働権の侵害と原発事故	2000年 7月	48P	339.82/R1/369
279	特集 東北アジアの新しい潮流と日本の総選挙	2000年 8月	48P	339.82/R1/370
280	特集 憲法の保障する基本的人権は守られているか	2000年 9月	48P	339.82/R1/371
281	南北朝鮮首脳会談と普天間基地の名護地域への移設	2000年 10月	48P	339.82/R1/372
282	特集 日本共産党の転換を検証する	2000年 11月	48P	339.82/R1/373
283	特集 拡大にむかう南北朝鮮の交流	2000年 12月	48P	339.82/R1/374
284	特集 20世紀社会主義の検証 シンポジウム	2001年 1月	48P	339.82/R1/375
285	特集 憲法に基づき子どもの権利を保障する教育を	2001年 2月	48P	339.82/R1/376
286	特集 ここまで来たか権力の腐敗ー待たれる政権の大転換	2001年 3月	48P	339.82/R1/377
287	特集 国内の反動とたたかい、アジア諸民族との友好を	2001年 4月	48P	339.82/R1/378
288	特集 多田反権力人権賞受賞シンポジウムー「東芝府中働く者ネットワーク」	2001年 5月	48P	339.82/R1/379
289	小泉内閣に対する民主党の闘い	2001年 6月	48P	339.82/R1/380
290	特集 緑の世界大会と有明海・三里塚	2001年 7月	48P	339.82/R1/381
291	特集 「小泉改革」路線をめぐって対立する諸潮流	2001年 8月	48P	339.82/R1/382
292	特集 迫りくる政治、経済、労働の危機の克服のために	2001年 9月	48P	339.82/R1/383

id	内容	発行年 月日	頁	分類番号
293	特集 構造的危機における労働と闘争の課題	2001年 10月	48P	339.82/R1/384
294	特集 小泉構造改革の執行を厳正に検証せよ	2002年 3月	54P	339.82/R1/385
295	特集 日本労働運動の反転攻勢の道を考える	2002年 7月	82P	339.82/R1/386
296	特集 イラク戦争後、激動する世界と日本	2003年 4月	80P	339.82/R1/388
297	特集 右傾化する小泉政権への対抗運動の結集 に向けて	2003年 12月	104P	339.82/R1/390
298	特集 政局を転換しうる野党連合を築くために	2004年 8月	90P	339.82/R1/392
299	特集 世界情勢の中の日本の課題	2004年 12月	110P	339.82/R1/393
300	特集 労働・生活・社会の人間化を目指して	2005年 4月	100P	339.82/R1/394
301	特集 日本帝国主義の敗戦60周年	2005年 8月	114P	339.82/R1/395
302	特集 敗戦60周年目の総選挙と日本の進路	2005年 12月	108P	339.82/R1/396
303	特集 自民党・改憲勢力に対抗する市民連合	2006年 4月	100P	339.82/R1/396
304	特集 「日米同盟」の軍事的世界化の前線	2006年 8月	94P	339.82/R1/398
305	特集 安倍政権を批判し国民生活に新たな展望 を切り開くために	2006年 12月	98P	339.82/R1/399
306	特集 世界の労働者とともに人間らしい生活を獲 得しよう	2007年 4月	96P	339.82/R1/400
307	特集 中国・アジア侵略戦争の戦後補償の解決を	2007年 8月	96P	339.82/R1/401
308	特集 自民党・財界の「大連立」工作の挫折と野 党連合の構築	2007年 12月	100P	339.82/R1/402
309	特集 21世紀日本の進路を問う	2008年 4月	94P	339.82/R1/403
310	特集 構造的危機の様相を強める世界経済と見 直される日本の役割	2008年 8月	98P	339.82/R1/404

id	内容	発行年 月日	頁	分類番号
311	特集 世界的経済危機からの日本の活路をさぐる	2008年 12月	86P	339.82/R1/405
312	特集 「派遣切り」も過労死も根はひとつだ	2009年 4月	78P	339.82/R1/406
313	特集 さあ総選挙だ！自公連立にレッドカードを！	2009年 8月	86P	339.82/R1/407
314	経済・財政危機の嵐の中での船出一鳩山 新政権の今後経済	2009年 12月	84p	339.82/R1/408
315	特集 グローバルな構造変動に対応する日本再 生戦略の策定を	2010年 4月	82P	339.82/R1/409
316	特集 普天間、消費税-難問山積の菅新政権の暑 い夏	2010年 8月	87p	339.82/R1/410
317	特集 アジアにおいて日本が果たすべき役割	2010年 12月	82P	339.82/R1/411
318	特集 TPPで重大な選択を迫られる日本	2011年 4月	82P	339.82/R1/412
319	特集 ノーモア・フクシマ 脱原発の闘いのグロー バルな展開をめざして！	2011年 8月	92p	339.82/R1/413
320	特集 激化する国際市場競争--日本に仕掛けら れたTPPのワナ	2011年 12月	80P	339.82/R1/414
321	特集 政界右翼再編を狙う大阪維新の会の危険 な政治手法を斬る	2012年 4月	82p	339.82/R1/415
322	特集 EU債務危機の克服過程における政治的再 編とユーロの行方	2012年 8月	81P	339.82/R1/416
323	平和憲法を守り、アジアの平和・友好、原発 のない日本をめざし民主勢力の大結集で安 倍・石原・維新の右翼野合勢力の粉碎を！	2012年 12月	82p	339.82/R1/417
324	改憲・TPPへと牙をむく安倍政権といかに 闘うか	2013年 3月	70P	339.82/R1/418
325	戦争・侵略責任に背を向ける安倍政権	2013年 8月	76p	339.82/R1/419